

5 児童を育てる教科書の特徴

1 明確な学習内容と目標設定

- **Unit** の学習後にできるようになりたいことを「**GOAL**」として扉で提示し、学習の見通しが立てられるようにしています。



- **Can-Do List** で 4技能5領域別の目標を確認でき、到達度を自身でチェックすることができます。

Can-Do List できるようになったことリスト
次の表は小学校5年生、6年生で英語を学んで、できるようになることです。
あなたはどんなことができるようになりましたか。

聞くこと		チェックする
ア	ゆっくりはっきりと話されれば、授業で学んだ語句・表現を聞き取ることができる。	
イ	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関することについて、たんじょう日や時、ねだん、夢などの具体的な情報を聞き取ることができる。	
ウ	ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関することについて、絵や写真などを見ながら、短い話のだいたいの内容が聞いてわかる。	
読むこと		チェックする
ア	アルファベットを見て、その読み方(名前読み)を発音することができる。	
イ	ポスターなどから必要な情報(イベントの時期や条件など)を読み取ったり、絵を見ながら絵本のだいたいの内容を理解したりすることができる。	
話すこと[やりとり]		チェックする
ア	コミュニケーションの中で、お願いをしたり、お願いにこたえたりすることができる。	
イ	日常生活に関することについて、自分の考えや気持ちなどを、授業で学んだ表現を使って伝え合うことができる。	
ウ	自分や相手のことや身のまわりのものなどについて、あらかじめ用意したものだけではなく、授業で学んだ表現を使って、その場で質問したり答えたりすることができる。	
話すこと[発表]		チェックする
ア	日常生活に関することについて、授業で学んだ表現を使って話すことができる。	
イ	自分のことについて、伝えようとする内容を整理し、授業で学んだ表現を使って話すことができる。	
ウ	身近で簡単なことならについて、伝えようとする内容を整理し、自分の考えや気持ちなどを、授業で学んだ表現を使って話すことができる。	
書くこと		チェックする
ア	アルファベットの太文字、小文字を書くことができる。英語の語順を考えたり、語と語の間をあげたりしながら、授業で学んだ表現を書き写すことができる。	
イ	自分のことや身近で簡単なことならについて、授業で学んだ表現を使って、例文を参考に、一部を入れかえながら、自分の表現したいことを書くことができる。	

120 one hundred and twenty

- 教科書のそれぞれの演習でどの技能を使用・育成するのが、**アイコン**でわかります。

Activity 例を参考にして、自分が住む地域や都道府県をしようかいしましょう。

例

住みたい場所:

住みたいもの:

● 4技能5領域を示すマーク

聞くこと 読むこと 話すこと[やりとり] 話すこと[発表] 書くこと

2 スモールステップで身につける英語力

インプット・インテイク

英語を聞いて、意味や使い方を推測・理解し、身につけます。

Listen and Guess Listen and Play など

どんな言葉が
使われているかを聞く



I get up at 7:00.



I usually do my homework at 8:00.



英語の意味を
推測する



get up
||
起きる?



do my homework
||
勉強? 宿題?

Listen and Play Jingle Chant など

英語の意味を理解し、
発話してみる



Listen and Do など

いろいろな場面や
状況の話聞き、
基本的な表現の
使い方を身につける

日常会話

紹介

説明

意見交換



アウトプット

学んだ基本的な表現を実際に使って、自分の言いたいことを伝えます。

Say and Write Activity など



I usually go to bed at 9:00.

リピート

学んだ表現を繰り返し聞いたり使ったりしながら身につけていきます。

! 中学校へ上がる時に必要な力がきちんと身につけられるよう配慮しています。